



(平成25年度笠間市文化協会「子ども俳句大会」入選作品より)

# 支部たより ひがし

発行日 平成29年9月21日  
発行 笠間市社協東支部  
編集 広報委員会  
印刷 有限会社 テクノプラン

## 子どもみこしだ ワッショイ!

### 高房神社祇園祭の

7月30日に高房神社祇園祭で子どもみこしが町内を巡行しました。みこしは子ども21名、保護者20名でかつぎました。途中数箇所の休憩所で歓待を受けました。



ワッショイ!ワッショイ!

### 南友部子どもみこし祭の

8月5日に南友部子どもみこし祭りが約200名の参加者で行われました。巡行の途中、特養施設・陽だまり館に立ち寄り、入所者と交流し、喜ばれました。



子どもみこしとお年寄との交流

### 東支部長退任にあたり

前支部長 内桶 正夫



この度の役員改選により、退任することになりました。私は、東支部長として3年間1市2町合併から10年、社協活動に携わってまいりました。東支部設立昭和54年、伝統を守りながら時代に即応しつ

つ、福祉の役割を担い、地域社会の向上に努め、大過なく任務を遂行することが出来ました。これもひとえに、市社協、区長、支部会員、女性部、役員の皆様方のご協力とご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。今後、関与らせて頂く事が有るかと思えます。最後になりましたが、東支部社協の益々の発展と、支部の皆様には、健康に留意され、ご活躍されます事を心よりご祈念申し上げ退任の挨拶といたします。長い間有り難うございました。

## 元気活動グループ紹介 (第2回)

柿橋クラブ 地域内の奉仕活動一筋34年 柿橋クラブ会長 山岸 裕之

柿橋クラブができた昭和58年の頃は、地域のコミュニティの希薄化が危惧され、3世代の交流事業が進められていた時期でした。今でいう、地域の活性化のためには何をしたらいいのか、柿橋が他の地域に誇れるものを作っていくたいという思いで柿橋クラブは結成されました。

柿橋クラブの最初の構成メンバーは大半が地区の消防団員で(OBも含む)、同じ思いを持つ35名でした。まず始めたのは、鯉淵地区親子睦会と通学路の草刈りで、親子睦会は数年後には区の行事として運動会に発展し、毎年約1000名が参加するようになりました。昨年30周年を迎えました。通学路の草刈りは毎年2回実施しています。平成3年に地域の新入学生や新学期を迎える子どもたちを満開の桜の中で送り出したいとの思いから50本の桜苗木を柿橋グラウンド入口付近の道路脇に植栽し、その桜の木々の管理も行っています。例年桜の開花が早く、桜吹雪の中での初登校になっていましたが、今年は満開の桜の中での入学式になりました。なお、会員の親睦のため、ここ数年「お花見」を実施し、今年は4月8日、小雨の中でしたが夜桜を楽しみました。

柿橋クラブの会員は少しずつ増え、構成も主力は柿橋ソフトボールのメンバーとなっています。今後も自分たちが住んでいる地域のため活動を続けていきますが、地域を活性化するためには、新たな発想や行動力のある会員が必要ですので、多くの人の入会をお待ちしています。



結成当時の写真

### 一乗院住職の講話に感銘!

南友部ミニサロン

南友部ブロック長 深澤 洋子

今年の南友部ブロック・ミニサロンのことは、6月12日、緑深き青葉の候、舟納豆工場見学、道の駅常陸大宮「かわプラザ」、一乗院、木内酒造のコースを37人で回ってきました。

舟納豆は久慈川の渡し舟をヒントに舟形の容器にしたことで、お醤油、薬味等を混ぜることができるので大変喜ばれています。一乗院については、住職さんの丁寧かつユーモアにサーブ精神が加わった講話を受け、もう少しお話を聴きたいと思いつつ、最後にお茶をご馳走になり、笠間へと帰路につき、楽しい一日となりました。



一乗院にて

# 「支部だより・ひがし」創刊の思い出

「支部だより・ひがし」は地域のアルバム 西飯田区 宮本 正



ご自宅の庭にて

昭和54年に発足した社協東支部に広報委員会を設置したのは昭和58年4月。委員は6名でした。初代委員長は伊能重雄氏。編集基本方針・旗印を「ひがし」は地域

のアルバム、と掲げて6人の知恵を結集し、間髪を入れず6月10日に「ひがし」創刊号を発行。皆で万歳したものでした。広報紙の題字は私の家内が筆で書いてくれました。現在もその題字を使っております。社協東支部は間もなく創立40周年を迎えます。その間、

## 船村徹記念館を尋ねて

五平ブロック・ミニサロン

五平ブロックのミニサロンが44名の参加を得て6月9日に行われました。行き先は栃木県日光市の船村徹記念館。演歌の大作曲家の人生と仕事に感銘を受けました。昼食後は「日光おかし工房」などで沢山のお土産を買って帰りました。



船村徹記念館にて

**クロッケー大会開催**  
東支部クロッケー大会が柿橋グラウンドで6月13日に2年ぶりに開催され、12チーム36人が熱戦を繰り広げました。上位入賞チームは左記の通りです。  
優勝 原宿会A  
準優勝 西内郷ほのぼの会A  
3位 鴻寿会A  
社協東支部役員A

## 宮前・鴻巣ブロック 対話と食事会

宮前・鴻巣ブロックの対話と食事会は5月27日に鴻巣新農村集落センターで開催し、参加者は51名でした。食事の後、牛乳パックと華やかな和紙を利用して手作りした菓子器に和菓子を入れてプレゼント。また、小松崎美恵子さんの南京玉すだれ等の演芸を楽しんでいただきました。



好評・南京玉すだれ

## 小中学生通学の見守り

東支部では、小中学生の通学時間に合わせて立哨活動を行い、通学の安全を見守っています。毎月第2火曜日に地域内8箇所を実施し、支部役員と女性部員が各箇所2〜4名で担当しています。



友小通学路の立哨（ファミリーマート角交差点）

**編集あとがき**  
「暑さ寒さも彼岸まで」との諺の如く、暑い暑いと言っている内に、いつの間にかスキ、コスモス、彼岸花等秋の草花が咲き、朝夕は秋風が感じられるようになり、猛暑で疲労した身体はホッととして蘇るようです。季節の変わり目は体調を崩しやすい時、体調には気をつけましょう。広報委員会では今後も地域のホットな活動を紹介していきますので、ご協力を宜しくお願い致します。  
(六戸)



**松田元支部長逝去**  
東支部・元支部長の松田良一さんが7月13日に逝去されました。享年81歳。謹んでご冥福をお祈りいたします。

## きれいに蘇った牛久シャトー

柿橋ブロックミニサロン  
柿橋ブロック長 根本 よし子

7月5日に柿橋ブロック・ミニサロンが36名の参加で実施されました。行き先は大相撲で有名になった牛久です。前日まで大雨の天気、空模様は心配されましたが、明け方にはすっきり晴れ、皆さんの行いの良い事に感謝いたしました。  
一行は牛久大仏へと向かい、雄大な大仏様の胎内を見学し、不思議な安堵感に浸る事が出来ました。次は「日本遺産認定」を目



牛久シャトーにて

皆さんはワインの試飲やお土産を買ったりして、笑顔で友部に帰る事ができました。

指しているシャトーカミヤへ向かいました。レトロ建築のワイン醸造場、神谷伝兵衛を紹介する記念館、そして私たちがランチを楽しむフレンチレストランです。前もつてメインの肉、魚の希望をとり、皆さんの好きなコースで楽しんでいただきました。落ち着いたレストランでゆっくりとした時間を過ごす事が出来ました。映画やドラマの撮影場所に使われているだけあり、とてもステキな所でした。